

令和6年度 第66回 静岡県柔道祭 実施要項

- 1 主催 静岡県柔道協会
2 主管 静岡県柔道祭実行委員会
3 会場 静岡県武道館 【静岡県藤枝市前島 2-10-1 TEL.054-636-2332】
4 日時 令和6年11月17日(日)

- ◆ 7時30分～ 会場設営開始
- ◆ 9時00分～ 役員・審判会議
- ◆ 9時30分～ 開会式・静岡県柔道協会表彰式
- ◆ 10時15分～ 「形」演武
- ◆ 11時15分～ 試合開始
- ◆ 16時00分～ 閉会式 片付け終了予定 17:30

- 5 協賛 (公社)静岡県柔道整復師会、静岡県武道協議会
試合要領 ◆ 全種別共通事項

- (1) 支部予選・県大会を通じ、同一所属から出場すること。
- (2) 選手が5人制は3名以上、3人制は2名以上に満たない場合は出場できない。
- (3) 代表戦は任意とし、1回で優劣を決定する。(高校の部は、県高体連柔道専門部の申合わせによる。)
- (4) 選手の変更は、申込責任者の了承を得て、大会当日書面にて届け出ること。(書式自由)
- (5) 審判規程は、国際柔道連盟試合審判規程(少年規程)を採用する。詳細は審判・監督会議で申し合わせる。
- (6) 参加資格
 - ① 全柔連へ団体登録を完了しているチームで、かつ、個人登録を完了している者
 - ② 所属団体及び個人において、傷害保険に加入している者
※ 負傷等が生じた場合、応急処置は主催者が行い、以後の責任は一切負わない。
 - ③ 保護者の参加承諾を得ている者(一般を除く。)
 - ④ 各支部の予選を勝抜いた団体
 - ・一般4チーム ・高校男子6チーム ・高校女子4チーム ・中学男子6チーム ・中学女子4チーム
 - ・小学6チーム
 - ◎ 申し込みについて
 - 所定の申込書を各支部幹事長へ、11月1日(金)までに提出すること。
 - 高校の部については、各支部幹事長からの指示・通知に従うこと。
 - ⑤ 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。
 - ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得る。
 - イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする(なお、至急専門医の精査を受ける)。
 - ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得る。
 - エ 上記に該当する選手がいた場合、指導者は静岡県柔道協会に書面により事故報告書を提出する。
- (7) 表彰：種別団体毎、1位、2位、3位(2チーム)を表彰する。
- (8) オーダー用紙は、本要項[8,その他の(4)]に記載の様式とする。

◆ 種別毎の事項

- (1) 試合時間 一般・高校・中学:3分、小学:2分
- (2) 参加料 一般・高校男子・中学男子:7,000円、高校女子・中学女子・小学:5,000円(大会当日、受付にて徴収)

I 一般の部

- (1) 選手はその支部に居住する者。ただし、その支部内にある官庁、会社、道場等に所属し、柔道修行の中心がそこにある者は、支部居住者と同様に扱う。※ 教員、大学生は一般の部に出場できる。
- (2) 1団体2チーム以内とし、選手5名(段数制限無し)補員2名、監督1名とする。試合は5名の点取りトーナメント法による。オーダーは段級順とし、回戦ごとの変更は認めないが、補員の起用は自由である。ただし、すでに同段級の者がある場合には、その段級の最前に入れる。また、一度交代した者は再度出場できない。
- (3) 参加申込書に記載されていない選手は、当日の選手変更の承認後、2名まで出場することができる。

II 高校の部

- (1) 選手はその支部内の高校に在学している1・2年生の者。転校生で転校後6ヶ月未満の者は出場できない。全日制と定時制を混合しない。
- (2) 男子は1校1チームとし、選手7名、監督1名とする。試合は5名の点取り試合とし、リーグ又はトーナメント法による。オーダーの変更は毎回自由とする。
 - ※ 部員数が2名以下の場合は合同チームを認める。詳細は、高体連委員長に問い合わせる。
- (3) 女子は1校1チームとし、選手5名、監督1名とする。試合は3名の点取り試合とし、リーグ又はトーナメント法による。体重区分は次のとおりとする。 先鋒:52kg以下、中堅:63kg以下、大将:無差別
なお、体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場でき、補充する際の順番は問わない。計量

にパスしない者は出場できない。参加申込み後のオーダー変更は認めない。

外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

申し込み後、補充する選手は、試合当日、学校長の出場承認書を提出し、審判監督会議の承認を得ること。(1名以内)
登録した選手を抹消する場合は、すでに申し込みをした補欠をその位置に補充し、新たに登録する選手は補欠に入れる。

(4) 女子の計量は、県大会当日の8:30から8:50までに行う。

III 中学の部

(1) 選手はその支部内の中学校に在学している1・2年生の者。学校または道場等で出場できる。

* 公立中学校の合同チームについては、次の条件を満たせば出場を認める。

- ① 合同を構成する中学校が、隣接していること。
- ② 申込書は、合同を構成する中学校を代表する校長が、提出すること。
- ③ 合同を構成する中学校の校長・顧問・外部コーチ・父兄等は、お互いに充分協議し、出場を決定すること。
- ④ 出場における詳細な点については、下記委員長へ問い合わせること。

静岡県中体連柔道競技委員長 今井靖史 (伊豆の国市立長岡中学校 Tel.055-948-0238)

(2) 男子は1団体1チームとし、選手5名、補員2名、監督1名、コーチ1名とする。試合は5名の点取り試合とし、リーグ又はトーナメント法による。オーダーは大將を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。

(3) 女子は1団体1チームとし、選手3名、補員2名、監督1名、コーチ1名とする。試合は3名の点取り試合とし、リーグ又はトーナメント法による。オーダーは大將を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。

(4) 男子・女子の計量は実施しない。支部大会の体重順で実施する。ただし、県大会当日に選手変更で登録する者は、計量を行う。

IV 小学の部

(1) 選手はその支部内の小学校に在学する4・5・6年生(男女の混成は可)。団体(道場等)1チームとし、選手5名、補員2名、監督1名とする。

(2) 試合は点取りトーナメント法による。オーダーは学年を問わず大將を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。

(3) 各所属の監督・指導員・保護者は、施設内での子供の行動を十分に監督し、大会運営に支障が起きないように留意する。また、支障をきたす行動があった場合は、主催者より、所属長へ厳重注意および罰則(各種大会への出場制限等)を与えることがある。また、審判への誹謗中傷があった場合も、同様の罰則を与える。

(4) 令和6年7月1日以降に他団体に移籍した者は出場できない。

8 その他

(1) 駐車場の借り上げには制限があるため、駐車券は、主催者の指定する者のみに送付される。

(2) マイクロバスで参加するチームは、10月1日までに事務局に許可願いを提出する。

(3) 背中にゼッケンを縫い付ける。姓を上段、所属を下段とする。※ゼッケンが付いていない選手は原則として失格とする。

(4) オーダー表は、下記のように各所属で作成し持参すること。

- ① 一般・中学男子・小学は模造紙1/2(縦40cm横110cm)
- ② 中学女子は模造紙1/2(ただし、次鋒・副将の位置を空ける。)
- ③ 高校男子・高校女子はA4用紙を1/2短冊形式
- ④ オーダー表を用意していないチームは原則として失格とする。

先	次	中	副	大	所属名	選手名	所属名
初	二	三	四	五	所	初	静
鈴	山	山	杉	小	属	小	岡
木	本	下	山	山	名	林	東

◎ 一般は段位(級)順

◎ 小学、中学は大將が最重量

◎ 高校男子は選手名7枚、女子は5枚、所属名1枚 **※名前等は太字で見やすく書く。**

【会場図】

